

# ありがとう、田村選手

Thank you Toshika!

Special feature

田村 紀薫選手  
引退特集



現役ラストラン

第54回  
全日本実業団  
ハーフマラソン大会  
2026. 2. 8

2018年の入部から選手として、また兼任コーチとして日立女子陸上競技部を支えてきた田村紀薫(たむら・としか)選手が2月の全日本実業団ハーフマラソン大会にて実業団選手としての現役を引退しました。2020年には世界ハーフマラソンの日本代表に選ばれるなど、走りチームを引っ張り、トップアスリートとして高い志を持って挑戦し続ける姿は、チーム内外を問わず多くの人を惹きつけました。レース後に見せる明るい笑顔そのままに、陸上部SNSの更新も担当し、多くのフォロワーを獲得。競技内外において、LAURUSの頼れるお姉さんでした。引退後は、社業に専念し、新たな形で陸上部を盛り上げていきます。本記事では、田村選手の日立での足跡を振り返るとともに、現役生活を終えた直後のインタビューとお届けします。



# 田村 紀薫選手 8年間の軌跡

## 2018

7月 ユニクロから日立女子陸上部へ移籍

## 2019

1月 勝田全国マラソン(10kmの部)優勝

10月 プリンセス駅伝1区、区間3位

11月 クイーンズ駅伝6区、区間4位

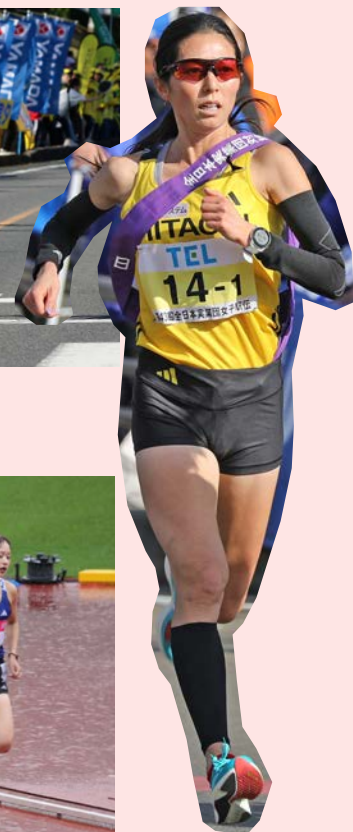
12月 山陽女子ロード(10kmの部)5位(日本人2位)



## 2020

1月 勝田全国マラソン(10kmの部) 2連覇

世界ハーフマラソン日本代表選手に選抜されるも、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大により開催日が3月から10月のプリンセス駅伝直前へ延期となった為に代表を辞退



## 2023

10月 プリンセス駅伝6区、区間2位

11月 クイーンズ駅伝1区、区間11位

## 2024

2月 全日本実業団ハーフマラソン大会8位入賞

3月 14年振りに1500mに出場

4月 織田記念国際陸上大会1500m8位入賞

5月 水戸招待陸上大会1500m5位入賞

5月 国内外のトップアスリートのみが出場できるセイコーグランプリ陸上大会に出場(13位)

6月 日本最高峰の大会である日本選手権大会に1500mで出場。自己記録を更新



## 2025

4月 織田記念国際陸上大会1500m5位入賞

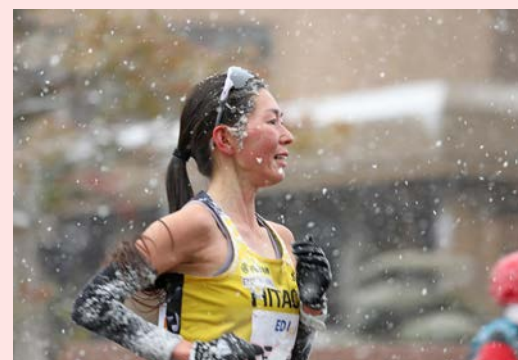
7月 日本最高峰の大会である日本選手権大会に1500mで2年連続出場



## 2026

1月 地元広島県代表選手として都道府県対抗女子駅伝に出場

2月 全日本実業団ハーフマラソン大会をラストランとして現役引退





田村選手が日立に入社したのは2018年7月。そこから約7年半、選手として、そして2021年からはプレイングコーチとしてチームに貢献してきました。日立での競技人生を振り返り、田村選手は「こんなに『幸せ』っていう思いだけで引退を迎えられると思っていなかったの、みなさんにすごい感謝しています」と語ります。陸上での経験、競技を始めたきっかけ、これからについて伺いました。

**日立での競技生活を振り返って**

一言でいうと、すごい楽しかったです。

選手としては、すごいしんどいこととか、納得いかないこととか、数えきれないくらいありましたが、その度にチームの人が助けてくれ、声をかけてくれて。職場の方々も優しく、大会に駆け付けてすごい声をかけてくださったり本当にありがたかったですね。



こんなに続けられると思っていなかったし、この年齢までやらせてもらえた。こんなに『幸せ』っていう思いだけで引退を迎えられると思っていなかったの、すごい感謝しています。

2021年からはスタッフ目線で見ることサポート側や、運営側についても学ぶことができて。その分、しんどさはありませんけど、いろんな人と関わって、「ああ、こんなに私は競技者として応援されていたんだな」ということも実感できました。



**陸上をはじめたきっかけは？**

中学1年生の時に姉の影響で始めました。姉が陸上をやっていて、同じ部活入りたいなって。でも、最初は50メートル走が10秒かかってたんですよ。短距離は遅くて。それで長距離を始めました。

**最も印象深いレースは？**

やっぱりセイコーゴールドングランプリですね。ずっとテレビで見ていた世界だったので、その大会に自分が出られるっていうのがすごく嬉しかったです。しかも当時34歳で。大会で出場した1500mは、14年ぶりにやり始めた種目で。なかなかやりたいと言い出せなかったのですが、一番好きだったかもしれないです。



**今後について**

とにかく今は自分の世界を広げていきたいです。これまでが陸上ばかりだったので、陸上の外のこと、知らないことを学んでいきたいです。それを将来、陸上部に還元できたら一番嬉しいなって思っています。

**応援してくれた方たちへメッセージ**

私は一人では何もできない人間だったので、「人」がいることが走る上での一番のモチベーションでした。周りの人が喜んでくれることが一番で、そういう時の方がタイムもいいし。逆にそれがなくなった時がめっちゃくちゃ弱かったです。

日立は勝田マラソンでも毎回OGが集まってくれたり、多くの人に愛されるチームなんだっていうのは、入った時から思っていて、本当に周りのみなさんのサポートだけでここまでやってこれたと思います。みなさんには感謝しかありません。ありがとうございました。



**たくさんの応援ありがとうございました！**

